

# 22年度総会は6月19日開催

## 「同窓会だより」は五月発行

今まで総会はお盆の時期に合わせて八月に開催されてきた。しかしこれは会計年度（四月から三月まで）とのずれが大きく、新年度の事業を開始してから総会で決算、事業計画、予算の承認を得るまで五カ月もあり、前々から問題として指摘されてきていたことであった。時期についてはかねてより様々の案が出ていたが、今年度、役員会、常置委員会合同会議、理事会、総会、各支部総会等で時期を早める方向で話し合いがなされてきた。

その結果、平成二十二年度以降、総会を六月第三土曜日開催という線で進めることとなった。二十二年度は六月十九日(土)となる。

開催時期が早まることにより、各方面それぞれに影響が出るのが予想される。特に「同窓会だより」は総会の一カ月前、五月第三週発行、原稿締切は三月末から四月始めにしないと間に合わない。「つどい」の開催時期と掲載時期との間に大きなずれが生

じるだろうし、学校関係とりわけ総体の結果は五月発行号には載せられなくなる等、初年度、種々の調整が必要にな

## 第2回理事会 総会、早期開催を承認 母校の 体育館 備品に150万円を寄付

平成二十一年度第二回理事会は、十二月十一日秋田市のイヤカで、七十六名が出席して開かれた。

豊口祐一会長の挨拶に続き、菊谷一校長が、総会以後の学校の現況として「大体育館は改築が進み、十二月十八日に引き渡しが行われる。面積は千九百四十一平方メートルで、これまでより約五百平方メートル広がる。県外校との交流事業として、今年も京都の堀川高校に四名派遣、逆に同校から生徒十一名、教師二名が本校を訪れ、交流した」などと述べた。常置委員会からは、企画委から「会則などの見直しの作業を行っている」。財政委「年会費のコンビニ振り込み」。

名簿委「現会員の住所判明者二万五百七人、判明率七一・二%」。広報委「次号は五月に発行」などが報告された。このあと、平成二十一年度の一般会計、基金会計、名簿会計、退職金積立会計のそれぞれについての収支中間報告があった。

と予測されるが、同窓会の活性化のためにも踏み切る時期だと考えられる。また総会には会員多数の出席を望む声が多く期待したい。

最後に、同窓会運営上の諸問題に移り、豊口会長から「二十二年度総会は六月第三土曜日開催。会費納入は、コンビニ、郵便局、どちらからの振り込みでも可」が提案された。また、母校側から「大体育館の改築に伴い、備品の一部（音響設備）の費用百五十万円を寄付してほしい」との要請があり基金から支出を

## 六月総会開催 前向きに検討

### 第二回役員会

平成二十一年度第二回役員会は、十一月十三日(金)午後六時から、秋田市のシャインプラザ平安閣において開催された。

出席者は豊口会長以下副会長、監事、参与、常置委員会委員長、事務局長、事務局の十五名であった。

豊口祐一会長、菊谷一校長挨拶に続き、会務事業報告、後期事業日程、各常置委員会報告があった。次いで議事に入り、二十一年度収支中間報告の後、平成二十二年度同窓会運営上の諸問題について意見が交わされたが、特に総会の開催時期についていろいろな角度から検討され活発な話し合いがなされた。

時期を早めた場合の課題を出し、六月開催案が検討された。各委員会それぞれに克服すべき課題はあるが、前向きに検討することで意見が一致し、今後実施に向けて理事会等で検討されることになった。

することなど、いずれも全会一致で承認した。

**えちごや 胃腸科 肛門科 クリニック**

越後谷 武  
(昭和38年卒)

秋田市東通仲町1番地  
TEL 018-835-0158

**内藤司法書士事務所**

司法書士  
内藤 毅  
(昭和38年卒)

事務所 秋田市山王五丁目2番28号  
TEL 018 (865) 3731  
FAX 018 (865) 5132  
自宅 秋田市次島四丁目4番45号  
TEL 018 (888) 3021

**秋田信用金庫**

理事長 千田 邦 宏  
(昭和 38 年卒)

〒010-0921  
秋田市大町三丁目 3 番 18 号  
TEL 018-866-6171  
FAX 018-823-5110

**秋田県 男鹿温泉**

秋田県 男鹿温泉  
政府登録  
セイゴ-グランドホテル  
政府登録  
男鹿観光ホテル  
政府登録  
男鹿ホテル

予約センター ☎ 0120-4126-43

代表取締役社長 佐藤 正昭  
(昭和38年卒)